

# 自然エネルギー信州ネット 初期投資ゼロ円部会

## 活動方針

環境省「地域主導型再生可能エネルギー事業化検討業務」の実施にあたって、「初期投資ゼロ」による自然エネルギー普及事業の事業化計画を検討。エネルギー種別では、太陽光、太陽熱、木質バイオマスを対象とする。

## 活動目標

再生可能エネルギー導入にかかる初期投資の負担を緩和するとともに、再生可能エネルギーによって得られるメリット・価値を通じて投資回収を行う普及モデルによる事業化計画作りを行う。さらに、初期投資ゼロシステムに関する知見をまとめ、長野県下で広く展開できるビジネスプランを検討する。

## 初期投資ゼロ円部会の主な取り組み

初期投資0円による自然エネルギーの導入を目指し、検討を行ってきた。具体的には、須坂市の中学校屋上での100kW程度の太陽光発電設置事業を検討した。学校側の初期投資は0円で、民間事業者が行政と連携して設置するモデルを構築し、7月の固定価格全量買取制度の開始に合わせて実際の事業を行う予定。

# 自然エネルギー信州ネット ソーラー年金部会

## 活動方針

環境省「地域主導型再生可能エネルギー事業化検討業務」の実施にあたって、「ソーラー年金」による自然エネルギー普及事業の事業化計画を検討。

## 活動目標

メガソーラー設置への市民出資のしくみとして、「ソーラー年金システム」の事業化に向け、事例やビジネスモデルの調査、検討を行い、モデル地域において事業化計画策定に取り組む。

## ソーラー年金部会の主な取り組み

市民が参加する市民出資を取り入れ、地域の資本や技術の連携によってメガソーラーを設置する事業を検討した。具体的には、茅野市でのメガソーラー設置を考えており、場所の選定やキャッシュ・フローのシミュレーションを行った。今後、事業体の設立などよい具体的な事業化を目指した活動を行う予定。

# ソーラー年金部会・初期投資ゼロ円部会 主な取組み

2部会ともに環境省の委託事業で関連性が高いため、合同の勉強会を行ってきた。市民ファンド事業の事例研究のため、地域で先進的に取り組んでいる事業者様をお呼びして講演会を実施。講演は、自然エネルギー信州ネット会員・一般市民に公開した。

●平成23年10月26日

- ・部会メンバー顔合わせ
- ・運営方針、活動計画、役割分担等確認

●平成23年11月15日

おひさま進歩エネルギー株式会社 原氏、JREP松原様の講演

●平成23年12月9日

備前グリーンエネルギー株式会社 武本氏、JREP吉岡氏の講演  
「地域の特徴を活かしたエネルギー事業の実現」

●平成23年12月26日

NPO法人北海道グリーンファンド鈴木氏の講演  
「市民風車とファイナンスの事例紹介」



●平成24年1月27日

NPO法人グリーンシティ富岡氏の講演  
「青森県八戸市における市民風車&メガソーラー事業の取組み」

●平成24年3月15日

自然エネルギー信州ネット全会員に対して、初期投資ゼロ事業部会及びソーラー年金部会の事業モデルの検討経過と今年度の活動報告。  
2部会の活動の中から、全県版ファンドを検討する「信州ファンデーション協議会」が組織された。この検討経過や、構想案の報告を行った。